

ゆうかり

SINCE 1957

Vol.
60

令和元年
10月1日

編集・発行責任者
日野 博愛



久留米いけばな文化振興会いけばな教室にて～みんな上手にできました♪

社会福祉法人 ゆうかり学園

法人所在地

〒839-1216

福岡県久留米市田主丸町中尾1274-1

TEL(0943)73-0152 FAX(0943)73-0524

<http://www.yuukari.or.jp>

- ・医療型障害児入所施設・療養介護事業所
ゆうかり医療療育センター
- ・児童発達支援センター コアラ園
- ・障害者支援施設(就労継続支援B) 耳納学園
- ・障害者支援施設(生活介護) 千歳療護園
- ・障害者支援施設(生活介護) 第二千歳療護園
- ・相談支援事業所 夢の紀

組織の活性化を図るには

理事長 日野 博愛

新年の挨拶の中で「変える勇氣、変わらぬ心」を今年のメインテーマとして、共に組織の活性化について取り組むと公約しました。利用者の方たちが、安全・安心・快適に暮らすことの出来る生活環境づくりや、そのサービスを提供する職員の皆さんが安心していつまでも働き続けることの出来る職場環境づくりは、安定した事業経営を継続的に行っていく上で欠かせない重要な課題と考えます。その為に必要な対応等についてお伝えしたいと思います。

1つ目は、虐待防止や権利侵害撲滅を含め権利擁護についてです。平成30年12月26日、厚生労働省は「平成29年度都道府県・市区町村における障害者虐待事例への対応状況等」を公表しました。従事者による障害者虐待の調査結果によると、私たちが真剣に向き合わなければならない点が2つ、それは虐待者の職種と虐待の発生要因です。虐待者(518人)の職種は、「生活支援員」が44%と最も多く、次いで「管理者」が10%、「その他従事者」が7%、「サー

ビス管理者」が5%、「世話人」・「設置者・経営者」がそれぞれ4%となっており、管理者と設置者・経営者合わせると14%に達しているというの、これは大きな問題であると言わざるを得ないと思います。又、市区町村等職員が判断した虐待の発生要因(複数回答)は、「教育・知識・介護技術等に関する問題」が59.7%と最も多く、次いで、「倫理観や理念の欠如」が53.5%、「職員のストレスや感情コントロールの問題」が47.2%、「人員不足や人員配置の問題及び関連する多忙さ」が19.6%、「虐待を助長する組織風土や職員間の関係性の悪さ」が19.1%となっているこの状況に対してどう向き合うか。大切な事は、この現実を自分の事としてとらえ、真摯に受け止める事ではないかと思えます。特に虐待の発生要因について、組織の在り方に目を向ける必要があると考えます。

次に、今社会問題にもなっているハラスメント対策です。なぜハラスメント対策が必要なのでしょう。5月29日、参議院本会議でハラスメント規制法が成立し、企業に防止義務が課せられました。大企業(従業員301人以上)では2020年4月から義務付け、中小企業(従業員101人~300人)は2020年4月から努力義務、2022年までに義務化の見通しであり、今後、パワハラやセクハラなどのハラスメントを、全面的に禁止した条約を採択されました。日本も批准した場合、条約に従って国内法の整備が求められる事となつていきます。パワハラやセクハラ等ハラスメントかどうかの判断は、一般的な感じ方が基準となりますが、被害者個人の感じ方によっても変わるとの指摘もあります。ただ一般という概念はあまりないで、勝手な思い込みや憶測はしないように注意が必要ではないでしょうか。現在、従業員50名以上の事業所は、ストレスチェックが義務付けとなつていきます。ストレスチェック「メンタル健康診断」の結果、高ストレス者と診断された職員に対するケアが必要な事は云うまでもありません。ストレスの要因が全て職場環境に起因するものではな

いものの、対策を講じることが急務です。その為には働きやすい・働き続けることの出来る職場環境づくり、内発的動機付け・外発的動機付けの工夫や職種間連携強化を図り、お互いに遠慮なく意見を言える風通しの良い組織を目指す事が、虐待防止やハラスメント対策には不可欠であると思

います。次に防犯について見解を述べたいと思います。施設で対応できる主な事は、警察との非常通報装置設置、防犯カメラ設置、定期的な非常時訓練、侵入経路点検、地域住民との連携等が考えられます。「相模原市の障害者支援施設における事件の検証」等について、国の対応として平成28年7月26日付、社会福祉施設等における入所者等の安全の確保について通知として示されました。それによると、日中及び夜間における施設の管理・防犯体制、職員間の連絡体制を含めた緊急時の対応体制を適切に構築するとともに、夜間等における施錠などの防犯措置を徹底する事。日頃から警察等関係機関との協力・連携体制の構築に努め、有事の際には迅速な通報体制を構築する事。又、地域に開かれた施設運営を行う事は、地域住民との連携協力の下、不審者の発見等防犯体制の強化にもつながる事から、入所者等の家族やボランティア、地域住民との連携体制の強化に努める事が示されたところです。相模原市における事件の検証及び再発防止策検討チームにおいても報告書がまとめられ、検証を通じて明らかにした課題として、地域に開かれた施設という基本的な方針と安全確保の両立を目指す必要があります。容疑者は施設の元職員である事から、施設の職員が心身共に疲弊して孤立することなく、やりがいや誇りを持つて働ける職場環境づくりが重要であるという事と、再発防止策の方向性には権利擁護の視点を含めた職員研修の更なる推進、処遇改善や心の健康管理面の強化等による職場環境の改善も必要ではないかとの指摘もされました。

虐待防止・ハラスメント対策・防犯体制は、何れも職場環境と密接な関係があるということをお伝えしたいと思います。私たちが一人ひとりが人の温かさを感じ、人の痛みを知ることが出来、そして、誰しもが心を寄せ合える組織づくりを目指したいと思います。

こえだ物語 55

☆ゆうかりをキレイにする清掃員の方々☆

清潔な環境作りを

目指して！

ゆうかり学園には、キレイで清潔な環境作りを目指してお仕事をされている清掃業者の方々がいらつしやいます。そんな、ゆうかり学園をビューティフルにして頂いている清掃員の方にインタビューさせて頂きました。

まず、会社名や勤務人数、勤務時間など教えてください。会社名は、トキワビル商会と言います。現在は、7名の方がローテーションで働いています。勤務時間は、月・火・木・金が9時～17時、水・土が9時～15時の勤務体制になっています。



ゆうかりのなが～い廊下の清掃！

清掃の範囲はどのあたりですか？

本館棟、地域支援棟、耳納学園や千歳療護園の共用スペース(廊下、トイレ、洗面台階段、玄関)、各寮の共用ス

ペース及びお風呂掃除を行っています。居室の掃除は行っていません。



トイレもピカピカで清潔に！

仕事中、大変だと思っことは何ですか？

お風呂掃除の時に熱気が凄かったり、湿気が多いとモップが重かったり、雨の日の後は泥が上がったりすることがあるので、そういう時は大変かなと感じています。



お風呂掃除～

掃除していて嬉しいと思う時は、どのような時ですか？

些細なことではありますが、「いつも、キレイにしてくれてありがとう！」と言われる時は嬉しいですね。



快適に生活できますように！

ゆうかり学園をどのように感じていますか？

利用者の方も、自分たちに気さくに声をかけてきて仲良くなるうと接してくれたり、職員の方も、優しく笑顔で声をかけてくれたりするので、居心地の良い場所だなと感じています。

忙しい中時間を頂き、ありがとうございます。利用者様が快適に過ごすごことができ、また、職員も心地良く仕事が出来ています。

これからも、ゆうかり学園がビューティフルで心地の良い場所であるように、清潔でキレイな環境作りを目指して、私たちも心掛けていきたいと思っています。



今日の仲間 43

今年の夏も記録的な猛暑となりましたが、最近は朝夕と涼しくなり、少しづつ秋めいてきました。今回は皆さんにとつての秋の季節をお聞きしました。

質問

- ①自己紹介をお願いします。
- ②秋の季節ですが、あなたにとつて「〇〇の秋」とは？その理由も教えてください。
- ③最後に一言お願いします。

なかよし寮



おおは たかひろ
大場 貴裕さま(40歳)
①なかよし寮の大場貴裕です。

- ②カメラの秋です。写真を撮るのが好きで秋になるとコスモスなどが咲く時期なのでドライブ外出の時には撮りたいです。他にもたくさんいろいろなものをカメラで撮ってみたいです。
- ③なかよし寮にぜひ遊びにきてください。一緒に写真を撮りましょう！

耳納学園



いのうえ えりこ
井上 恵里子さま(62歳)
①耳納学園、寮長をしています。井上恵里子です。

- ②紅葉の秋です。暑い夏も終わり、過ごしやすくなりました。耳納連山に広がる紅葉を楽しむにしているからです。

- ③これからも毎日、元気に園生活を楽しみましょう！耳納学園にも、ぜひ遊びに来てくださいネ！



はら
原 ヤヨイさま(59歳)
①昭和35年3月2日生まれのあんこ大好きな原ヤヨイです。

- ②紅葉の秋です。紅葉を観ると色鮮やかで明るく感じるからです。
- ③皆様、元気に生きていきましよう！

障害者支援センターちとせ



なかもと
高松 京子さま(48歳)
①千歳療護園のデイを利用していています。

- 高松京子です。
- ②私にとつての秋は、「食欲の秋」です。栗、さつまいぶが好んで美味しく食べれるからです。
- ③デイに来て、新しい仲間が増えて楽しく過ごせている事がうれしいです。



施設だより

— こんな楽しい事がありました —

セルフ耳納学園

～陶芸作業風景～



△ 焼肉のたれラベル準備



△ 良い製品が出来ています！



▷ 私が作ってます♪

障害者支援センターちとせ

～ドライブ外出～



△ 天気は快晴 気持ちいい～



△ さあ～！ 歩くぞ～！

～お花の水やり～



今年も綺麗に咲きました。

千歳療護園・第二千歳療護園

～ちとせ祭～

大変好評で、バナナをたくさんお持ち帰りいただきました。



△ ちとせ祭にてバナナの叩き売りを行いました。

～お誕生会～

おめでとうございます！



△ 8月で88歳になりました。

ナイター観戦に出かけ、新しい帽子をゲット!!



コアラ園

～プール遊び～



△ プール遊びにて～
先生にかけてやるー!!



△ プール遊びにて～
2人で仲良くワニ歩き!

～陶芸教室～



△ 陶芸教室にて～
どんな模様になるか楽しみ!



△ 陶芸教室にて～
上手に出来たよ!

おひさま寮

～レクリエーション～



△ 色つき氷を使って絵を描きました



△ 「はいつポーズ」

「みんなでゲームを楽しんでいます」
▽

～盆踊大会準備～



△ 盆踊大会に向けて、
おみこし作るぞ～!

～日帰り旅行～

なかよし寮

～お楽しみ会～



△ お楽しみ会でさかなつり!

～ドライブ外出～



△ ゆめタウンでビーフ丼! お腹いっぱいいたべます☆



△ 夏休み中のドライブは最高～!

ともだち寮

～ドライブ外出～



△ お買い物♡
欲しいものあるかな～(笑)

ケーキに見とれる
▽ ワ・タ・シ♡



～お誕生会～

～お楽しみ会～



△ 兜を被って・・・格好良い?

願い事は・・・
▽ 何にしようかな?



～七夕会～



職員も一緒に踊り、楽しいひと時でした(^_^)

7月9日、今年も西身延更生保護女性会本佛寺婦人会による慰問に来ていただきました。

本佛寺様慰問



利用者の方も一緒に参加。その顔は真剣そのもの!!

チャリティーきゃらばん公演

5月17日、日産労連より慰問に来ていただきました。劇を披露していただき、また劇中には利用者の方も一緒に参加され、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



今年も夏の花が夜空にたくさん咲きました

7月25日、第33回ゆうかり学園盆踊り花火大会を田主丸植木農業協同組合にて開催致しました。出し物では皆で踊り、売店は焼き鳥や焼きそば、ヨーヨー釣り、夏の風物詩であるかき氷屋さん、その他の店にも多くの方が並ばれていました。20時から夜空いっぱい花火が上がり、利用者の方も地域の方も笑顔がたくさん見られました。今年も猛暑の中での開催でしたが、関係者の皆様、参加していただいた皆様のご協力もあり、無事に終えることができました。ありがとうございました。

ゆうかり学園 盆踊り花火大会

様々な衣装を身にまとい、素敵なステージを披露いただき、また職員も一緒に踊るなど、皆が笑顔を共有できた時間になりました。ありがとうございました。

いつも心温まるご厚情を賜り、感謝申し上げます。(順不同、敬称略) 古賀和男、西身延更生保護女性会本佛寺婦人会、WISS日青果、みづまや商店、(株)でんきのアズ田主丸店、(株)かがし屋、三洋ビル管理(株)、丸西防災設備(株)、金子印刷、(有)南都ビル管理社、むなかた苑、(株)フジタ、永松税理士事務所、(有)田主丸衛生社、(株)カジワラ商事、内山緑地建設(株)、ひじり園、東義明、石井福枝、(株)小林水産、(株)野口機工、福岡電気管理センター、浮羽ライオンズクラブ、権藤電気管理事務所、福島建設(株)、高野税理士事務所、ファミリーフアション現安、水城社会保険労務士事務所、浮羽みのうライオンズクラブ、野庭、T・

善意のかずかず



駄菓子屋さんで買い物♪ 食べたいお菓子がいっぱい(^^)

いつも心温まるご厚情を賜り、感謝申し上げます。(順不同、敬称略)

新人職員紹介

高崎 慎吾 支援員 第二千歳療護園 生活部 生活支援課 坂井 明日香 調理員 ゆうかり医療療育センター 給食部 給食課

新しい仲間をご紹介します。

お知らせ

10月19日(土)、恒例のゆうかり学園大運動会を久留米市東部運動公園(ゆうかり学園北側)にて開催致します。ご家族、地域の皆様も奮ってご参加ください。尚、今年も土曜日の開催となります。悪天候時は中止となり、施設寮にてレクリエーションが行われる予定です。

編集後記

今年もゆうかり盆踊り・花火大会を終えることが出来、利用者の皆様、参加して頂いた保護者の方々も楽しい一時を過ごして頂いたのではないのでしょうか。花火大会はゆうかり学園の夏の行事となっております。初めは旧千歳療護園(田主丸町益生田)の駐車場から始まったとの事です。中央には櫓を立て、それを囲むように盆踊りを行っていたそうです。月日は流れ今年で33回目となり、花火も打ち上げられ、ここまで開催できたのも歴代の実行委員の職員や保護者の方々、そして地域の方のご協力があったからこそ、毎年楽しい盆踊り・花火大会が開催できるのだと改めて考えることが出来ました。単純ですが、一つの事に全員で協力するということが、本場に大切なことですね。

2019年度事業計画

1、重点項目

①チームスローガン

本年のチームスローガンは『変える勇氣、変わらぬ心』としサブスローガンを『新たな時代へ更なる前進』とした。

また行動指針を①感謝と誇り

②謙虚な姿勢 ③考える・信ずる・耐える(創設者日野紀典の遺筆より)とした。

このスローガンを胸に刻み、大きく変革していく福祉情勢に立ち向かっていく気概と信念を持ち、利用者様の安全・安心・快適な生活の質の向上を目指すこととする。同時に社会福祉法人に求められるニーズに適切に対応して更なる福祉の向上を図ることとする。

障害者総合支援法、児童福祉法の見直し、一部改正等については、各施設にて適切に対応しているところであるが、昨年の報酬改定に伴う施設経営に対する影響等を分析することをはじめとして様々な角度から経営の見直しを図っていく。

④地域福祉の推進

久留米市委託事業「久留米市東部障害者基幹相談支援センター」と障害者相談支援事業所「夢の紀」における相談支援や児童発達支援センターコアアラ園を中心に放課後等デイサービス事業、保育所等訪問支援事業、短期入所・日中一時支援を含め、在宅障害児者のニーズを的確に把握しながら地域福祉の増進のために更に努力していくこととする。

2、定例事業

①韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業

韓国瑞林福祉院との交流研修事業については、国内外の諸般の事情を考慮し、本年は開催を見送ることとした。

②盆踊り・花火大会

第33回目を迎える盆踊り・花火大会を7月25日(木)、久留米市、久留米市社会福祉協議会の後援を

③障害者総合支援法等の改正に対する対応

いただき、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを会場として盛大に開催する。

③運動会の開催
昨年に引き続き本年も土曜日開催とし、10月19日に久留米市東部運動公園にて開催する。雨天の場合は各施設・各寮において好評を博しているレクリエーションを実施する。

④耳納学園展示即売会

第13回目となる『ゆめタウン久留米』での展示即売会を2020年1月初旬に開催する。

⑤浮羽コロニーとの交流事業

かねてより検討を行っていた、社会福祉法人浮羽コロニー(うきは市)と施設間交流事業を本年度より開始することとする。先ず本年は相互の職員研修を実施する。

3、その他の事業

①防犯対策について

警察署への非常通報装置整備事業を本年2月に整備した。今後は防犯対策委員会の活動等を通じて、防犯意識の向上を図り、利用者様の安全の確保に務める。

②湯布院保養所の新築について
昨年11月19日に着工した一洗庵の新築工事は本年5月末に竣工の予定で工事が進められている。

竣工後は利用者様の積極的利用をはじめとする利用計画を策定する。

③受動喫煙対策
本年7月1日より医療機関及び児童福祉施設は全て敷地内禁煙となるので、法人該当敷地は全て喫煙を禁止する。但し、必要な対策を講じることで屋外に喫煙所を設置することができる例外措置があり、今後の検討課題とする。

平成30年度事業報告

1、評議員会・理事会の開催状況

第一回理事会

平成30年6月5日(火)

第一回評議員会

平成30年6月25日(月)

第二回理事会

平成30年9月18日(火)

第三回理事会

平成30年10月5日(金)

第四回理事会

平成30年11月20日(火)

第二回評議員会

平成30年12月5日(水)

第五回理事会

平成31年3月6日(水)

第三回評議員会

平成31年3月27日(水)

2、平成30年度心身障害児者の施設利用状況

施設	施設利用状況			短期入所		日中一時支援	
	定員	延人数	充足率	実数	延数	実数	延数
ゆかり医療療育センター(医療型障害児入所)	(150)	8,258	85.7	22名	456日	14名	135回
〃(療養介護)		38,320					
コアアラ園(児童発達支援)	(20)	3,366					
〃(放課後等デイサービス)	(10)	356					
〃(保育所等訪問)		23					
耳納学園(施設入所支援)	(34)	9,673	77.95				
〃(就労継続支援B型)	(40)	6,433	66.73				
千歳療護園(施設入所支援)	(40)	14,106	96.6				
〃(生活介護)	(50)	11,435	87.9	95名		1名	
第二千歳療護園(施設入所支援)	(40)	14,595	99.9				
〃(生活介護)	(40)	10,397	99.9	68名			

3、助成事業関連

①清水基金による助成事業

平成30年1月に内示を受けた助成事業については、6月に業務用洗濯機、乾燥機、汚物除去機計6台を整備した。

総事業費5,540,400円

(清水基金からの助成金3,800,000円、自己資金1,740,400円)であった。

②国土交通省自動車事故対策補助金による事業

標記について、9,178千円の補助金を受けて、入所施設支援費2,398千円及び人財雇用費

として6,780千円を支出した。入所施設支援費については福祉機器（入浴用電動ストレッチャー、バスタブ、シャワーストレッチャー）を整備した。

③30年度久留米市社会福祉施設等施設整備事業として協議書を提出していた警察署への非常通報装置整備について本年度は実施しない旨の連絡があった。緊急を要する事業であることを鑑み自己資金にて整備した。総事業費2,959,200円であった。

4、賛助会員の状況

今年度の加入状況は個人会員54名及び5団体であった。盆踊り花火大会、運動会への案内及び広報紙（年3回発行）を送付した。

また、温泉利用者数は延2,110名、（前年度2,818名）一日平均22.93名であった。

5、利用者様のサービス向上に関する事項

苦情解決委員会をはじめとする各委員会活動を通じて、利用者様のサービスの向上、並びに職員の資質向上に努めた。

6、定例事業

①盆踊り・花火大会の開催

大会期日を平成30年7月26日

（木）※雨天時順延とし、4月に各施設、部署へ実行委員の選出を依頼する。5月9日に、行政機関や各協力機関への挨拶や依頼を正副実行委員長で出向する。実行委員会は、第1回目を5月16日とし、毎週水曜日に開催した。5月に食品売店、6月には打ち上げ花火関連の許可申請等を各関係機関へ提出する。7月17日より会場作業を開始し、設営に取り掛かる。

7月18日には、踊り・売店・花火・駐車場等、各担当者を含めて、実行委員会最終打ち合わせを行い、7月26日に、第32回 ゆうかり学園盆踊り・花火大会を、開催した。二年ぶりの盆踊り花火大会となり、各寮による盆踊りや、ゲストによるアトラクション等、盛大に開催することが出来た。

②運動会の開催

開会期日を平成30年10月13日（土）※雨天中止とし、2月に東部運動公園の調整会議に参加し、会場の確保を行う。8月に各施設、部署へ実行委員の選出を依頼する。実行委員会は、第1回目を8月22日とし、毎週水曜日に開催した。

実行委員会では、この夏の猛暑により、午前中で競技終了とし、

昼食は各施設、各寮内にてとることとした。それに伴い施設対抗リレー、保護者選抜の競技を省いたプログラムで開催した。

利用者様の負担軽減を図ることが出来たと概ね好評であり、次年度以降も継続できればと考える。③韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業
本年は4月20日から23日まで瑞林福祉院より6名（団長・金東萬）が当法人を訪問し、23日の出国時に当法人より5名（団長・田中克宜）が瑞林福祉院を訪れ26日まで有意義な交流研修を行った。

④耳納学園展示即売会

第12回目となる恒例の展示即売会を本年度は1月12日（土）から14日（祝）まで『ゆめタウン久留米ウエストコート』にて開催した。

7、職員研修事業（園内）

①外部講師による人権研修
②外部講師による啓発セミナー
③新任職員研修
8、委員会活動

苦情解決委員会をはじめ各委員会活動を活発に行ってきた。

平成30年度本法人の決算状況
（平成31年3月31現在）

	予算	決算
事業活動収入計(1)	2,285,850,500	2,292,644,870
事業活動支出計(2)	2,205,553,044	2,156,122,285
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	80,297,456	136,522,585
施設整備等収入計(4)	8,228,000	8,198,000
施設整備等支出計(5)	106,108,240	104,443,812
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-97,880,240	-96,245,812
その他の活動収入計(7)	46,800,000	46,797,407
その他の活動支出計(8)	5,000	4,114
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	46,795,000	46,793,293
予備費(10)	515,333,502	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-486,121,286	87,070,066
前期末支払資金残高(12)	486,121,286	486,121,286
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	573,191,352

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産合計	765,649,555
2. 固定資産合計	3,827,768,387
資産合計	4,593,417,942
II 負債の部	
1. 流動負債合計	356,520,407
2. 固定負債合計	778,917,875
負債合計	1,135,438,282
差引純資産	3,457,979,660

資産の部		負債の部	
流動資産	742,649,555	流動負債	333,520,407
固定資産	3,767,068,387	固定負債	718,217,875
基本財産	3,085,260,102	負債の部合計	1,051,738,282
その他の固定資産	681,808,285	純資産の部	
		基本金	97,640,890
		国庫補助金等特別積立金	1,223,980,400
		その他の積立金	284,603,180
		次期繰越活動増減差額	1,851,755,190
		（うち当期活動増減差額）	29,281,844
		純資産の部合計	3,457,979,660
資産の部合計	4,509,717,942	負債及び純資産の部合計	4,509,717,942

	当年度決算
サービス活動収益計(1)	2,285,511,016
サービス活動費用計(2)	2,253,910,326
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	31,600,690
サービス活動外収益計(4)	7,168,347
サービス活動外費用計(5)	4,965,843
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,202,504
経常増減差額(7)=(3)+(6)	33,803,194
特別収益計(8)	6,198,000
特別費用計(9)	10,719,350
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-4,521,350
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	29,281,844
前期繰越活動増減差額(12)	1,775,694,546
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,804,976,390
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	46,797,407
その他の積立金積立額(16)	18,607
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,851,755,190